

平成28年 2月 3日

## お 知 ら せ

件 名	「北海道国際輸送プラットフォームの推進に係る表彰式」の開催 ～道産食品の輸出促進に向けて～
-----	--

## お知らせ内容

北海道国際輸送プラットフォーム推進協議会（HOP）※では、HOPサービスにおける多くの成功事例等を紹介し、そのさらなる利用拡大を図るため、HOPの構築、普及に多大な貢献をしている企業・団体を表彰しています。

この度、協議会の実施する各種サービスを利用されている企業・団体の中から、5社を表彰することとし（受賞概要は【別紙1】を参照ください）、下記の日程にて表彰式を開催します（各表彰式の次第は【別紙2】を参照ください）。

## 記

## 1. 受賞者（5社）

- 合同会社 HOKKAIDIAN（ホカ行アイ）（所在地：伊達市）
- 株式会社 能登水産（所在地：札幌市）
- 有限会社 マルミ長内商店（所在地：札幌市）
- 有限会社 北海道特産品販売（所在地：札幌市）
- 株式会社 ミルキッショ北海道（所在地：函館市）

## 2. 日時・場所 ※表彰式は各社の所在地にて開催いたします。

- ①平成28年2月9日（火）15：00～15：30  
ミルキッショ 函館五稜郭タワー店（函館市五稜郭町43-9）
- ②平成28年2月10日（水）16：00～16：30  
伊達市役所市長応接室（伊達市鹿島町20-1）
- ③平成28年2月22日（月）15：00～15：30  
札幌第1合同庁舎 14階 港湾空港部長室（札幌市北区北8条西2丁目）

## 3. プレス受付

- ・傍聴希望のプレスの方は直接会場までお越しください。  
（ただし、会議前後にぶら下がり取材を希望される方は、前日までに以下の問合せ先まで御連絡をお願いします。）

※北海道国際輸送プラットフォーム（HOP）とは  
北海道産品の輸出拡大・物流活性化を図るため、[冷蔵・冷凍貨物の小口混載輸送サービス、商取引、マーケティング等]の課題を解決し、北海道産品を直接かつ安定的に輸出できる仕組み。

	所 属	役 職	氏 名	電 話 番 号
問 合 せ 先	北海道開発局			011-709-2311
	港湾空港部 港湾計画課	調査係長	富岡 直基	内線5617
		開発専門職	藪田 憲二	内線5617

## 平成 27 年の北海道国際輸送プラットフォームの推進に係る表彰の概要

北海道国際輸送プラットフォーム推進協議会  
(事務局:北海道開発局 港湾空港部 港湾計画課)

平成 27 年の「北海道国際輸送プラットフォームの推進に係る表彰」は表彰規程に基づき審査した結果、以下の理由により、下記の5者を選定する。

### (1) 平成 27 年の表彰の対象

- 対象者 : 推進協議会員を除く、HOPサービスを利用した企業・団体  
対象期間 : 平成27年1月1日から平成27年12月31日までの1年間  
表彰審査 : 協議会事務局で1年の貨物数(731 個)を集計した結果や、各企業個別の活動内容から、5者を事務局で選定。この事務局案を基に協議会長と協議により表彰者を決定した。

### (2) 平成 27 年の被表彰者

#### ① 年間利用数が多かった企業・団体

##### 被表彰者 合同会社 HOKKAIDIAN (伊達市)

- ・ HOKKAIDIANは、西胆振の農水産品を独自のメーリングリストを活用して香港人客に販売しており、HOP1サービスの発送個数が1位であったことから、本基準の表彰対象者とした。(HOKKAIDIANは同基準による3年連続の表彰となる。)
- ・ 協議会が進めるクラスター輸送(小分け配送システム)もいち早く取り入れており、輸出促進に寄与するなど先導的な取組を行っているという点でも、北海道国際輸送プラットフォームの構築、普及に貢献をしている。
- ・ HOKKAIDIANホームページ(英語サイト) <http://www.hokkaidian.com/>

##### 被表彰者 株式会社 能登水産(札幌市)

- ・ (株)能登水産は、札幌二条市場内に店舗を構え、海外おみやげ宅配便サービスを導入している先であり、同サービスの発送個数及び販売金額が1位(3社同数)であったことから、本基準の表彰対象者とした。
- ・ 平成27年2月、海外おみやげ宅配便加盟店の販売員向けにHOP推進協議会が開催した「語学&おもてなし講座」を受講し、その後の積極的な販売活動の成果により、販売個数が前年から大幅に増

となった。この事例は海外おみやげ宅配便の導入を検討する事業者に対して、外国人への接客スキル向上が、売り上げに貢献することを知らしめるものであり、海外おみやげ宅配便の普及に貢献した。

- ・ ホームページ <http://www.notosuisan.co.jp/>

#### **被表彰者 有限会社 マルミ長内商店（札幌市）**

- ・ (有)マルミ長内商店は、札幌二条市場内に店舗を構え、海外おみやげ宅配便サービスを導入している先であり、同サービスの発送個数が1位(3社同数)であったことから、本基準の表彰対象者とした。
- ・ 店頭にはポスターやのぼり、商品サンプルを設置するなど、外国人観光客向けに積極的にPRしながら販売し、販売個数が前年から大幅に増加となった。

#### **被表彰者 有限会社 北海道特産品販売**

- ・ (有)北海道特産品販売は、札幌場外市場内に店舗を構え、海外おみやげ宅配便サービスを導入している先であり、同サービスの発送個数が1位(3社同数)であったことから、本基準の表彰対象者とした。
- ・ 同社は、「海外おみやげ宅配便」を早い時期(道内3番目)に導入し、同サービス利用第一号になるなど、先導的に取組を行っており、平成25年に続き2回目の受賞。
- ・ ホームページ <http://www.hokkaido-tokusanhin.com/>

## **② 先導的な取組等を行った企業・団体**

#### **被表彰者 株式会社ミルクシモ北海道（函館市）**

- ・ (株)ミルクシモは、函館近郊の上質な牛乳を原料に本格的なジェラートを販売している。現在、フランチャイズを含めると道内5店舗、道外8店舗、海外2店舗を展開中。
- ・ 被表彰者である(株)ミルクシモ北海道は、ミルクシモのフランチャイズ店となる函館五稜郭タワー店を運営している他、平成27年10月に香港にカキ氷店をオープンさせ、同店内で販売するスイーツの輸送にHOP1サービスを活用している。
- ・ 上記スキームでの取扱いを始めた平成27年10月以降、毎月の発送実績があり、HOP1サービスの発送実績においても年間5位となっている。今後、継続的な利用も期待できる先である。
- ・ 自社の海外店舗向けのスイーツの輸送に恒常的にHOP1サービスを活用した事例は過去に例がなく、スイーツの輸出としては先導的な取組であることから、本基準の表彰対象者とした。
- ・ ホームページ(株)ミルクシモ:日本語、英語、繁体字サイト) <http://www.milkissimo.com/>

平成27年

北海道国際輸送プラットフォームの推進に係る表彰式

日時：平成28年2月9日（火）15:00～15:30

場所：ミルキッシモ函館五稜郭タワー店

議事次第

1. 開式

2. 主催者挨拶

北海道国際輸送プラットフォーム推進協議会会長

札幌大学教授 千葉 博正

3. 表彰

・株式会社 ミルキッシモ北海道 様（本社所在地：函館市）

4. 受賞者挨拶

5. 閉式

※閉式後、写真撮影

平成 2 7 年

北海道国際輸送プラットフォームの推進に係る表彰式

日時：平成 2 8 年 2 月 1 0 日（水）16:00～16:30

場所：伊達市役所市長応接室

議事次第

1. 開式

2. 主催者挨拶

北海道国際輸送プラットフォーム推進協議会会長

札幌大学教授 千葉 博正

3. 表彰

・合同会社 H O K K A I D i a n 様（本社所在地：伊達市）

4. 受賞者挨拶

5. 閉式

※閉式後、写真撮影

平成 2 7 年

## 北海道国際輸送プラットフォームの推進に係る表彰式

日時：平成 2 8 年 2 月 2 2 日（水）15:00～15:30

場所：札幌第 1 合同庁舎 1 4 階港湾空港部長室

### 議事次第

1. 開式

2. 主催者挨拶

北海道国際輸送プラットフォーム推進協議会会長

札幌大学教授 千葉 博正

3. 表彰

- ・ 株式会社 能登水産（本社所在地：札幌市）
- ・ 有限会社 マルミ長内商店（本社所在地：札幌市）
- ・ 有限会社 北海道特産品販売（本社所在地：札幌市）

4. 受賞者挨拶

5. 閉式

※閉式後、写真撮影